

秋も深まり朝夕はめっきり冷え込むようになり、インフルエンザやノロウイルスなど冬に多い感染症が流行る季節がやってきました。

手洗い・うがいを行い、規則正しい生活を送るように心がけ感染症を予防しましょう。

休に関する記念日

11月8日 **118** いい歯を守る日

仕上げみがき、していますか？



上の前歯の後ろをみがくよ～

まずは子どもが自分でみがくのを見守り、最後は仕上げに大人がみがいてあげましょう。奥歯のすきまや歯の裏側など、自分ではみがきづらい部分までしっかり汚れを落とし、元気な歯を守ります。



痛くないコツ

上の前歯の中央と上唇をつなぐひだ(上唇小帯)に歯ブラシが当たると痛みます。指で押さえましょう。

口を引っぱらない

奥を見ようと口の端を引っぱるのではなく、指でほおを内側から押しましょう。奥歯の側面が見やすくなります。



11月12日 **1112** いい皮膚を守る日

保湿ケア、していますか？



気温が下がると湿度が低くなるため、肌がかさかさしやすくなります。おふろ上がり、登園前にしっかり保湿して、肌のかさつきやトラブルを防ぎましょう。

1111子を守る日

毎日ギュッとしていますか？



子どもはいつでも「いい子の日」！毎日1回ギュッととして、心の元気をチャージしましょう。

11月11日(金)
歯科検診があります。

*検診日は、なるべくお休みしないようご協力お願いいたします。

アレルギーとは限らない **じんましん**

どんな症状？

皮膚が赤く盛り上がり、かゆみが出ます。形はまちまちで、次第にくっついて大きくなることも。



原因不明のことが多い

じんましんは食物アレルギーが原因と思われがちですが、風邪をひいて体調が悪いとき、疲れているとき、気温が急に下がったときなどに出ることがほとんどです。

じんましんが出る場所や、治まるまでの時間、かゆみの程度はまちまちで、いったん治まっても繰り返すことがあります。

軽ければ様子を見て

治療をしなくても、自然に治まることがほとんどです。じんましんがある範囲がせまく、かゆみがそれほど強くなければ様子を見ましょう。

ひどいときはかかりつけ医へ

ひどくかゆがる、範囲が広い、なかなか治まらないときは、かかりつけの小児科を受診しましょう。

<気管支拡張剤テープを使用する際のお願い>

園のしおりに「与薬の取り扱いについて」記載してありますが、墨田区の保育園では与薬を行っていません。気管支拡張剤テープは気管支を拡張させて呼吸を楽にする目的で使用する薬で内服薬と同じ扱いになります。お子さんが体調不良で与薬が必要な場合は本来ご家庭での療養が必要と考えています。

気管支拡張剤のテープ(ホクナリン・ツロブテロールなど)を貼って登園される場合は、

- ① テープには必ず名前を記入してください
- ② テープを貼っている箇所を職員へお知らせください
- ③ テープが剥がれた場合は保育園で処分させていただきます

***剥がれてしまったテープは誤飲の原因になります ご協力お願いいたします。**